

# 2007年文部科学大臣杯関東予選試合要項

受付番号

フライト

会場

## 1. チーム連絡担当者へ

チームメイトに試合内容をよく説明し、試合運営上支障のないようにして下さい。

※土曜日の開始時間が10時30分に変更になっています。ご注意ください。

## 2. 試合日程・会場

5月12日(土)	10:30～2S	スイス予選	} 四谷ブリッジセンター
13日(日)	10:30 & 14:30	} SKO	
19日(土)	10:30 & 14:30		
20日(日)	10:30 & 15:00		

## 3. キャンセル・メンバー変更

5月11日(金)正午まで

これ以降は自チームでプレイしていないメンバーの削除と他チームでプレイしていないメンバーの追加のみ受け付けます。

## 4. 試合方法・ボード数

### A. スイス予選 (スイス予選の順位がSKOのチーム番号になります)

#### a. ボード数・ラウンド数

1ラウンド7ボード8ラウンドまたは1ラウンド8ボード7ラウンド

※参加チーム数により変動する場合があります。

#### b. 予選通過チーム数(予定)

フライトA: 32チーム、フライトB: 16チーム

#### c. 同VPの際の順位 (マスターポイントはタイとして計算します)

- 1IMP総得点÷IMP総失点の比率の高いチームを上位とします。これが同じなら、
- 勝ち試合を2点、IMP引き分け試合を1点としてその合計得点の多いチームを上位とします。これが同じなら、
- 直接対戦の結果の勝者を上位とします。これが同じなら、
- 1位チームとの対戦の獲得VPを比較し、獲得VPの多いチームを上位とします。これが同じか、いずれかまたは両チームに1位との対戦がない場合は以下2位、3位と比較の対象を差が出るまで下げてゆきます。

### B. SKOラウンド

#### a. ボード数

IMPによる1試合28ボードのシングルノックアウトチーム戦(対戦表は別紙)

※決勝は56ボードをスクリーン付きのテーブルでプレイします。

#### b. ホームチーム(対戦ペアを選ぶ権利を持つチーム)とビジティングチーム

チーム番号の小さいチームがホームチームになるか後半になるかを選択できます。選択せず試合を始めた場合は前半にホームチームの権利を選択したものと、後半は相手チームがホームチームとなり対戦ペアを選ぶ権利を持ちます。チーム番号の大きいチームが小さい番号のチームに勝った場合は相手チームの番号を引き継いだものとして、以後の試合のホーム・ビジットの関係を決定します。決勝戦ではチーム番号の小さいチームがホームチームに1,4回戦になるか、2,3回戦になるかを選択できます。選択せず試合を始めた場合は1,4回戦にホームチームとなるものとします。

#### c. IMPが同点のときの勝敗の決定

1. トータルポイント
2. トータルポイントによる2ボードのプレイオフ
3. 勝敗が決定するまで、2を続ける。

※優勝決定戦のみ、IMPによる8ボードのプレイオフを行います。

## 5. コンベンション制限

### A. スイス予選：フライトA：リストD、フライトB：リストC

### B. SKOラウンド

a. フライトAに参加のサマリー提出ペア(別紙同封)・・・・・・リストE

b. 各自が同一のコンベンションカードを持参のフライトA参加ペア・・・・リストD

c. 各自が同一のコンベンションカードを持参のフライトB参加ペア・・・・リストC

※リストDに該当するコンベンションを使用のペアはオフィシャルサンプルディフェンスの携帯が必要です。

## 6. 時間制限(SKO)

試合開始時間後(カッコ内は決勝ラウンド)

45(55)分 双方のテーブルで手をつけていない前半のボードはキャンセル

145(175)分 双方のテーブルで手をつけていない後半のボードはキャンセル

200(240)分 終了時間(両テーブルで結果の出していないボードはキャンセル)

※相手ペアが一方的に遅いときは、ディレクターにモニターを要請できます。

## 7. 時間に関するペナルティ

### A. 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボード毎に3IMPを対戦相手に与えます。30分以上の遅刻は不戦敗。

### B. 遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボード毎に3IMPを対戦相手に与えます。

### C. 時間延長

制限時間の延長は一切行いません。制限時間の時点で結果の出していないボードはすべてキャンセルします。

## 8. 喫煙および携帯電話

### A. 喫煙

試合開始後は食事休憩時間のみ喫煙可能です。

### B. 携帯電話

試合中の携帯電話の使用を禁止します。電源を切るか呼出音が鳴らないようにしてください。

### C. ペナルティ

許可された時間帯以外の喫煙や携帯電話の呼出音が鳴った場合は、1回につき1VPまたは3IMPのペナルティを科します。

## 9. マスターポイント(MP)の発行

A. スイス予選に半分以上出場のプレイヤーにはスイス予選のMPを発行します。

B. SKOラウンドに自チームの消化した試合数(フライトA決勝は2試合分)の半分以上出場のプレイヤーにはSKOラウンドのMPを発行します。

C. スイス予選、SKOを通して自チームの消化した試合数(スイス1日でSKO2試合分)の半分以上出場したプレイヤーにはスイス予選、SKO両方のMPを発行します。ただし、スイス予選に1ラウンドも出場していないプレイヤーにはスイス予選のMPは発行されません。同様にSKOに1試合も出場していないプレイヤーにはSKOのMPは発行されません。

## 10. 競技会費

10,000円/チーム/1試合

※最初の受付時にはスイス予選の会費20,000円をお支払い下さい。以後1試合ごとに10,000円(フライトA決勝は20,000円)をお支払いいただきます。

## 11. 決勝大会

A. 両フライトの優勝チームはフライトA及びBの関東地区代表として、また優勝チームを除くフライトB最上位ウィメンズチームはフライトC代表として8月4,5日に浜松で開催される決勝大会に参加していただきます。最上位ウィメンズチームが同順位で複数ある場合は1セッションのプレイオフ(参加料無料、マスターポイントも発行しません)を行い代表を決定します。

B. 代表チームはスイス予選とSKOラウンドの合計の半分以上またはSKOラウンドの半分以上に出場したメンバーで編成した4~6人チームであること。この条件を満たせない場合はSKO下位チームを代表とします。この場合、決勝参加希望チームが同順位で複数ある場合には1セッションのプレイオフを行います。

## 12. その他

A. 主任ディレクター：大政哲人

B. その他要項に記載されていない運営上必要な決定は、競技担当理事・主任ディレクター・運営責任者が協議の上行います。